



岩手

発売から50年、  
日本初の健康茶「百年茶」  
日常のお茶で  
おいしく健康に

精茶百年本舗

「世界遺産平泉」の玄関  
口、JR東北新幹線一関  
駅から車で約10分、精茶  
百年本舗(岩手県一関市  
赤荻雲南、清水崇弘社長、  
0191-254321、  
<http://hyakunencha.jp/>)  
では、毎日飲むお茶での  
健康支援に創業以来三代にわたっ  
て取り組んでいる。



一番人気、和漢 24種の原料を  
配合した「百年茶青箱」

焼酎の百年茶割り  
を勧めたりと、百年  
茶のよさを実感し  
た消費者や取扱店  
も口コミで後押し  
している。

東日本大震災で  
工場生産ラインも  
大被害を被ったが、「他の所に比  
べたら、うちはまだまし。皆を元氣  
にしなくちゃ」という想いで工場  
再建・商品供給に邁進してきた。現

24種類の葉草や海藻・茸類を配  
合した「百年茶青箱」をベースに、  
27種類の野菜を配合した「百年茶  
赤箱」、33種類の茸類を配合した  
「百年茶黒箱」、21種類の雑穀を配  
合した「百年茶白箱」と、消費者の  
体調に合わせて配合の異なる製品  
を4種類生産して半世紀。「おい  
しくなければ飲み続けられない」  
と、漢方の処方とともに、自然の原  
材料だけで飽きのこない愛される  
味を探索し続けている。しかも、原  
料の多さからカフェイン含有量は  
緑茶の7分の1！夜飲んでも睡眠  
を妨げず、子どもや  
妊婦の方でも安心  
してお飲みいただけ  
る。

在は、卸先・商社を通じて全国の茶  
舗・百貨店自然食品コーナー・薬  
局等でご購入いただけるほか、個  
人向けの通信販売も行っており、  
通販限定の百年茶金箱(36種類配  
合)も購入できる。派生商品とし  
て白米と一緒に炊く雑穀米「The  
Koku」、これにコラーゲンをプラス  
した通販専用商品「穀の美力」が新  
たなファンを増やしている。ご飯  
とお茶は日本人の食の原点である  
ことを再確認するものだ。

7g および7.5g  
の煮出し用ティー  
バッグが基本だが、  
旅先やその場ですぐ  
飲める小さな紐付き  
ティーバッグや粉末  
タイプもある。飲食  
店のメニューと相性  
のよい百年茶を提供  
したり、ウィスキー・



「百年茶」に配合されているのは天然素材だけ！  
安心、おいしいから続けられる